


スケジュール【メディカルケアステーションを利用する場合】

● 4月14日

- 各都市医師会への意向確認（配布のアンケート 締切：5月31日）
  - ・ 28年度にシステム導入するか否か、
  - ・ メディカルケアステーションを利用するか否か、他のメーカーか
- ※ 希望する都市医師会に対し、日本エンブレースが赴き、運用上の留意点等について説明

【都市医師会】	【業者・県医師会・埼玉県】
<p>● 4月～5月</p> <p>各都市医師会で検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28年度に導入することを決定</li> <li>・ MCS を利用することを決定</li> </ul>	<p>● 4月～5月</p> <p>契約に向けた細かい仕様等を検討</p>
<p>● 6月～8月</p> <p>各都市医師会で協議を開始</p>	<p>● 5月末ごろ</p> <p>システム開発契約締結 (県医師会と MCS)</p>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【協議内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 追加アプリの選定等</li> <li>・ 共有情報とその範囲</li> <li>⇒ 医師・看護師・歯科医師</li> <li>・ 薬剤師・ケアマネなど</li> <li>※市町村も含めて必ず協議</li> </ul> </div>	<p>【システム開発】</p> <div style="text-align: center;">  </div>
<p>● 8月～9月</p> <p>MCS追加アプリの決定</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導入する都市医師会会員のアカウント登録</li> <li>・ データ入力</li> <li>・ 操作確認</li> <li>・ テスト稼働 など</li> </ul> </div>
<p>● 3月までに本格稼働</p>	

## スケジュール【他の業者を利用する場合】

### ● 4月14日

- 各郡市医師会への意向確認（配布のアンケート 締切：5月31日）
  - ・ 28年度にシステム導入するか否か、
  - ・ メディカルケアステーションを利用するか否か、他のメーカーか

### 【郡市医師会】

### ● 4月～5月

各郡市医師会で検討

- ・ 28年度に導入することを決定
- ・ 利用する業者を決定

### ● 6月～8月

各郡市医師会で協議を開始

### 【協議内容】

- ・ 共有情報とその範囲  
⇒ 医師・看護師・歯科医師・薬剤師・ケアマネなど  
※市町村も含めて必ず協議

### ● 8月頃目途

郡市医師会と業者で契約を締結

- ・ データ入力
- ・ 操作確認
- ・ テスト稼働 など

### ● 3月までに本格稼働

## 業者選定の考え方について

### 1 基本的な考え方

- (1)「メディカルケアステーション（以下「MCS」という）」について、県医師会が代表して一定の開発をしたうえで、開発を反映した基本パッケージソフト（埼玉県仕様版）を全ての郡市医師会が無料で利用できるようにする

#### ア 「MCS」の特徴

- 基本パッケージ無料、ランニングコスト無料
- ラインに似たコミュニケーションツール
- 患者に関わる医師、看護師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャーなど多職種でグループを作り、ラインのような「やりとり」ができる
- 主治医が管理者となり、グループに参加するメンバーを決定  
⇒現状では「やりとり」の内容をグループのメンバー全員が見ることが可能  
⇒現状では「やりとり」の際に画像やワードファイルなどを添付できるが、添付ファイルを整理して保管するフォルダがない

#### イ 主な開発内容（埼玉県仕様版）

##### ① 内緒話機能の追加

- ・特にセキュリティレベルの高い連絡の場合は、グループ内の特定のメンバーに限定して「やりとり」できる機能を追加

##### ② フォルダの作成・管理機能の追加

- ・画像、PDF、ワード、エクセルなどを保存できるフォルダを作成できる機能を追加  
⇒患者の基本情報など、各地域の任意の様式で共有ができる
- ・フォルダにアクセスできるメンバーを特定のメンバーに限定（例：医師だけのフォルダ、看護師だけのフォルダなど）
- ・フォルダへのアクセス履歴を残るようにし、セキュリティを向上

##### ③ システム利用実績把握機能の追加

- ・ユーザー数などを把握可能

- (2)「メディカルケアステーション」の基本パッケージソフトに加えて、各郡市医師会が任意のパッケージソフトを選択できるようにする

- 希望する郡市医師会は、メディカルケアステーションの「アプリ」の購入や独自の開発も可能とする
- 希望する郡市医師会に任意ソフトを選択してもらおうが、参考として3業者を紹介する